

2023年3月  
広島市立大学

芸術学研究科博士前期課程 造形計画研究領域の資料の提出方法等の変更について【予告】

2024年4月入学芸術学研究科博士前期課程 造形計画研究領域の提出物の提出方法等を下記のとおり変更します。

【現行】

- ①作品：点数3点以内、2年以内に作成したものに限り。[映像作品の場合は動作可能な電子メディアで提出すること。]
- ②資料：印刷媒体によるポートフォリオ、1冊以上。

↓

【変更後】

- ①作品：点数3点以内、2年以内に作成したものに限り。[映像作品の場合は動作可能な電子メディアで提出すること。]
- ②資料：ポートフォリオ（作品資料）は一つにまとめてPDF化し、PDFデータをUSBメモリに保存して提出すること。総データ量は100MB未満にすること。

※提出時は予備を含め2本のUSBメモリに同じデータを保存し、ファイルネームは[受験番号.PDF]としてください（氏名は使用しないこと）。データ確認後、返却します。

※2本のUSBメモリのうち、1本は指定した提出日時に本学教員が、受験者立会いのもとUSBメモリからパソコンにコピーし、もう1本は万が一データが取り込めない等の事態に備え、スペアとして受験者自身が所持するものとします。なお、データが読み込めない場合は本人の責によるものとします。